

タフガードスマート バルーン工法 A-100仕様

エポキシ系プライマー／エポキシ系パテ／厚膜柔軟形ポリウレタン系中塗／柔軟形ポリウレタン系上塗

適応規格: 首都高速道路株式会社「橋梁構造物設計要領」コンクリート片剥落防止編 A種適応

工程	塗料名 (一般名称)	目標 膜厚 (μm)	標準 使用量 (kg/m^2)	塗装方法	塗装間隔 (23°C)	シンナー名 (希釈率)
素地調整	サンダーケレン・シンナー拭き・ブラシやエアブロー・その他規定された方法により、段差修正やレイタンス・塩分・油脂分などの異物や脆弱層を除去し施工に適した状態にする。又、欠損部、鉄筋露出部や漏水がある場合は別途鉄筋防錆、埋め戻し等の断面修復や止水、導水処理を事前に実施する。					
プライマー	タフガードEプライマー (エポキシ樹脂プライマー)	—	0.10	ローラー、ハケ等	4時間 ～ 7日	タフガードエポキシシンナー (0～20%)
パテ	タフガードEパテN-2 (エポキシ樹脂パテ)	—	0.40	ヘラ、コテ等	16時間 ～ 7日	—
中塗	タフガードBD中塗#100 (厚膜柔軟型ポリウレタン樹脂塗料中塗)	1000	1.80	ローラー、ハケ ヘラ、コテ等	16時間 ～ 5日	タフガードウレタンシンナー (0～5%)
上塗	タフガードUD上塗 (柔軟形ポリウレタン樹脂塗料上塗)	30	0.12	ローラー、ハケ等	—	タフガードウレタンシンナー (10～20%)

*1. パテの使用量はコンクリート素地の状態によって大幅に変動します。

*2. 中塗の塗装はローラー(ウール、マスチック)などで醗り、コテ(金、ゴム)で仕上げる方法を推奨します。

・製品安全に関する詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 本書の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- Copyright © 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. ※この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。

2020年10月現在